資料１

犬山市 ICT 活用研究委員会

内部情報系システム包括的業務委託の契約更新について

１．現状

現在、（株）石川コンピュータ・センター名古屋支社と契約している内部情報系システム包括的業務委託について、契約期間が令和１０年２月２９日で満了となるが、令和１０年３月以降も同社と業務委託契約を締結する運びとなった。

機器の導入からシステム再構築、保守・運用、運営支援を請け負う包括的業務委託であり、導入システムの最適化とシステム運用管理の利便性向上が図れるよう、業務内容について精査を進めている。

２．契約更新に伴う機器の入替

主な機器の入替スケジュールは以下の表のとおりである。

	2027年（令和9年）									2028年（令和10年）		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
校務用PC					入替							
クロムブック									入替			
電子黒板										入替		
生徒用学習用端末	継続使用（契約期間：令和8年4月1日～令和13年3月31日）											
ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ	継続使用											

校務用 PC 及びクロムブック（指導用 PC）についてはリース契約の為、新機器導入に伴い旧機器を回収するが、電子黒板（大型提示装置）については犬山市の備品である為、旧機器の回収は行わない。

なお、入替前には設定作業やデータ移行作業が伴う為、各学校にはご理解とご協力をお願いしたい。

３．校務支援システムの共同調達（校務支援システムのクラウド化）

校務支援システムは各市町村で個別に導入し運用しているが、県内市町村でのシステム共通化に向けて愛知県を中心に進めており、犬山市も本プロジェクトに参加している。

最大の特徴はサーバーのクラウド化であり、以下のようなメリットが挙げられる。

・場所を問わず校務支援システムにアクセス可能となり、教職員の柔軟な働き方の実現
・自前サーバーの維持管理が不要となり、運用負荷とコスト削減が図れる
・災害時でもデータをクラウド上で保護でき、迅速な学校再開のサポートに繋がる

４．ゼロトラストセキュリティ導入の重要性

児童生徒は外部のネットワークにアクセスする為、現在、児童生徒のネットワークと校務用のネットワークを分け、校務用に保存されている機密情報の外部流出を防止している。

しかし、校務支援システムのクラウド化のメリットを最大限に活かす為には、２つのネットワークを統合する必要がある。よって、ネットワーク統合により、外部ネットワークに機密情報が直接晒される事になる為、より強固なゼロトラストセキュリティを導入する必要がある。

		従来型	ゼロトラスト
アクセス端末	校務用PC	可	可
	個人スマホ	不可	可
	個人PC	不可	可
セキュリティ	ID	必要	必要
	パスワード	必要	必要
	二段階認証（※）	不要	必要
（※）生体認証等			